榎地区地域だより
2024年（令和6年）7月15日発行
No.90

ENOKI えのき

編集・発行
榎町地域センター管理運営委員会 広報部
〒162-0042 新宿区早稲田町85
☎ 03-3202-8585
https://enoki-chiiki.tokyo

早稲田地区青少年育成委員会

わくわく体験 科学技術館へ行こう！

5月26日(日)、地域の小学生とスタッフ総勢41名で千代田区北の丸公園内にある科学技術館に行きました。館内は、2階から5階まで4つのフロアに約20のテーマ展示室があり、子どもたちは、見たり触ったり動かしたりしながら、嬉々として楽しんでいました。

団体休憩所でのお弁当タイムも含めて、3時間ほどの滞在でしたが、「あそこ、もう少しやりたかった。」という声も聞こえる中、元気いっぱいに帰ってきました。

物の仕組みや動き等、年齢を問わず楽しく体験できます。是非一度、見学してみてはいかがでしょう。

主催　早稲田地区青少年育成委員会
（校外生活部）

令和6年度

榎町地区町会連合会 一斉安否確認訓練

榎町地区町会連合会では毎年5月に、首都直下地震に備えた防災対策の一環として「防災黄色旗」を使用した一斉安否確認訓練を行っています。これは、町会員を対象とした榎町地区町会連合会独自の訓練で、今年は5月12日(日)に開催しました。

今回の訓練は、区内で震度6強の地震が発生したという想定のもと行いました。

大規模な地震では、建物の倒壊のほかに、たんすなどの大型家具の下敷きになるなど建物外からの目視では分からない被害の発生も予想されるため、建物外からの安否確認を実施することは災害発生初期の救助活動を迅速に行う大きな力となります。

今回は、昨年度から榎町地区内の町会役員の方々に利用していただいている電子回覧板アプリの災害モードを活用した安否確認訓練も合わせて実施しました。

榎町地区町会連合会では、発災時の安否確認がスムーズに進められるように、地域のコミュニケーションを増やし、助け合いの土壌づくりを進めていきます。

訓練終了後は、各町会から代表の方にお越しいただき、榎町地区町会連合会防災倉庫の確認を行いました。

防災倉庫には、発災時に使用する発電機等の備品が保管されており、毎月一回、各町会の当番の方が動作状況の点検などを行い、大規模な災害の発生に備えています。

シャロームみなみ風 10周年

「地域の中の資源としての施設の在り方」

シャロームみなみ風は、障害者支援施設です。知的障害者の入所と通所の施設として、オープンして今年で10年目となりました。閉鎖的になりがちな障害者施設ですが、地域の中の大切な資源として地域の方々と日常的に交流したいと考え、カフェおんぶらーじゅを設置しています。カフェおんぶらーじゅは、新型コロナにより縮小していた時期もありましたが、現在は、一日50人以上のお客様が来店して下さるようになりました。

利用者さんが働く姿を地域の方々に見ていただく事、沢山の失敗を重ねながらも多くのお客様に支えて頂き今日までできました。新型コロナの流行により中断していた夜営業「エピソードダイニング」も、月1回ですが再開しました。榎町地域部会で検討を重ねて、一昨年度からスタートした地域の方と福祉の専門職のコミュニケーションの場である「おしゃべりサロン」も、毎月開催が定着してきました。

おしゃべりサロンの中で、地域の顔見知りが増え、毎年行っているアミーゴフェスティバルに、地域ブースを設けることが出来るようになりました。今年の6月1日には、10周記念アミーゴフェスティバルを開催し、高齢者総合相談センターとkワーカーさんが、介護相談や最新福祉機器体験コーナーを担当してくださいました。その他にも、鶴巻太鼓塾の子供たちによる演奏、ささえーる薬王寺の皆さんによるフラダンスや絵本の読み聞かせ、日赤榎町分団、早稲田大学怪獣同盟、桜美林大学、ボーイスカウトの他、沢山の地域のボランティアの方の手助けを頂きました。

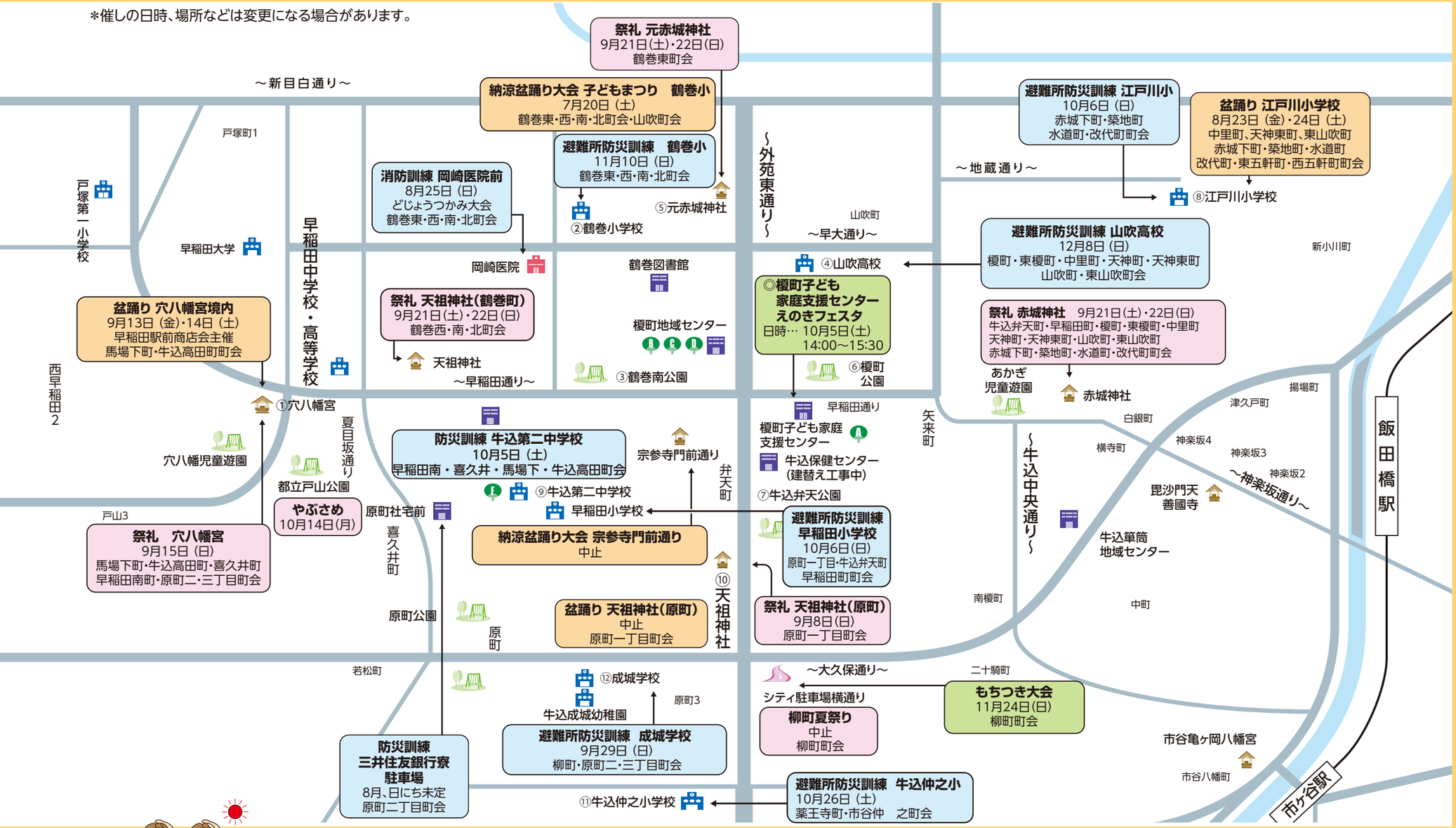
また、「ぬくもり通信」を届ける地域協力員の仕事を、利用者と職員のペアで参加し始めました。利用者さんが地域貢献できるようになったことは、大変嬉しいことです。

シャロームみなみ風で生活している利用者さんは、弁天町の住民です。自治会にも入れて頂き、廃品回収やお祭り等参加できることも増えてきました。また、福祉避難所として、いざというときに役に立てるように準備も続けています。新宿区社会福祉法人連絡会と新宿区社会福祉協議会が連携して実施しているフードパントリーへの参加も定着してきました。

シャロームみなみ風は、地域の方たちとの交流を目指してきました。障害がある人が暮らしやすい地域は、高齢者や子供たちが暮らしやすい地域でもあります。力を合わせて、皆が暮らしやすい地域を目指していきましょう。

夏休み 秋のイベント　盆踊りとお祭

＊催しの日時、場所などは変更になる場合があります。



早起きして 家族みんなで、ラジオ体操に参加しよう!

①穴八幡宮境内	7月21日（日）～7月31日（水）	馬場下町会・牛込高田町会
②鶴巻小学校	工事により中止	
③鶴巻南公園	7月21日（日）～8月3日（土）	鶴巻西町会・鶴巻南町会・鶴巻北町会 早稲田町町会
④山吹高校前	7月21日（日）～8月3日（土）	山吹町会
⑤元赤城神社	7月21日(日)～8月3日(土)	鶴巻東町会
⑥榎町公園	7月22日（月）～8月2日（金）	榎町町会・東榎町町会・中里町会町 天神町町会・天神東町会

※天候により変更または中止になる場合があります

⑦牛込弁天公園	7月21日(日)～8月3日(土)	牛込弁天町町会
⑧江戸川小学校	7月22日(月)～7月26日(金)	築地町町会・水道町町会 改代町町会・赤城下町会・東山吹町会
⑨牛込第二中学校	7月20日(土)～7月28日(日)	喜久井町町会 早稲田南町町会
⑩天祖神社境内	7月21日(日)～8月3日(土)	原町一丁目町会
⑪牛込仲之小学校	7月21日（日）～8月3日（土）	薬王寺町会・市谷仲之町会
⑫成城学校	7月21日（日）～8月4日（日）	原町二・三丁目町会

榎町子ども家庭支援センター

えのきフェスタ　A

日時　10月5日(土)
14：00～15：30

場所　榎町子ども家庭支援センター

＊子どもたちが実行委員となり、指導員や地域の方々のお手伝いでゲームコーナーなどが行われます。

スポーツ交流会　B

ユニカール

8月4日(日)	午前10時～12時
8月18日(日)	午前10時～12時
9月1日(日)	午前10時～12時
9月15日(日)	午前10時～12時
10月6日(日)	午前10時～12時
10月20日(日)	午前10時～12時

ボッチャ・輪投げ

8月16日(金)	午前10時～12時
9月19日(木)	午前10時～12時
10月18日(金)	午前10時～12時

会場：榎町地域センター4F 多目的ホール

参加費　無　料

申込み　必要ありません
当日会場にて受付　上履き持参

主催　わせだスポーツ・文化協議会

榎町地域センター

●納涼カラオケ大会　C

日時　7月28日(日)
午前10時～午後2時

場所　榎町地域センター
4階　多目的ホール
＊参加募集は締切ました。

●地域センターまつり　D

日時　10月27日(日)午前10時～午後4時

場所　榎町地域センター全館(B1F ～ 4F)

模擬店、沼田市物産販売、モルドバ共和国物産販売、ニカラグア共和国物産販売、花鉢・クッキーの販売、各団体の公演(合唱・ダンス・阿波踊りほか)、ビンゴゲーム、子どもあそびコーナー、ごみの分別クイズ、お茶席、介護服展示、健康チェック、行政PRコーナー、文芸コーナーほか

＊皆様のご来場を、心よりお待ちしております。
自転車・車でのご来場はご遠慮ください。

新宿区代表チーム「クリアソン新宿」を応援しよう

新宿区サッカー協会代表チームCriacao Shinjuku(クリアソン新宿)は、新宿からJリーグへの昇格を目指し、現在JFL(日本フットボールリーグ)で奮闘しています。

「Criacao(クリアソン)」はポルトガル語で「創造」を意味します。

スポーツの力で「新宿力」を体現するCriacao Shinjukuを榎町地域の皆さんで応援しましょう!

提供:クリアソン新宿

ホームページQRコード

URL：https://criacao.co.jp/soccerclub/

榎町特別出張所 新職員あいさつ

西村 副所長

この4月から榎町特別出張所の副所長として着任しました西村順一(にしむらじゅんいち)と申します。前職は子ども総合センター総合相談第一係長をしており、榎町子ども家庭支援センターとも連携して業務をしておりました。

この度自分の入区よりの希望であった特別出張所に配属となり、榎町地区の方々と共に地域のために働かせて頂けることを幸せに思います。榎町地区と言えば、我が国を代表する文豪・夏目漱石の生誕・終焉の地であることや、印刷業が盛んなイメージがありました。実際に着任して印象的だったのは、なにより榎町地区で暮らして活躍されている人々の心のやさしさです。

よりよいまちにしたい、住民それぞれが話し合い困ったときは助けあっていきたい、災害時もすぐに対応できるまちにしていきたいという熱意のあふれる取り組みに込められた深い愛情が地域住民の皆様の根底にあることを日々感じています。「人にやさしいまちえのき」ということばを日々の業務の中で実感している毎日です。

こうした素晴らしい榎町で自分も出張所職員全員で力を合わせてまちのため尽くしていきたいと思います。今後とも御指導及びご鞭撻をよろしくお願いします。

住田 主事

この4月から榎町特別出張所に新規配属になりました、住田知穂と申します。

新宿区といえば、西新宿エリアのオフィス街や歌舞伎町などの繁華街の印象が強く、たくさんの人が集まる場所というイメージがありましたが、数か月間働いてみて、榎町地区は寺院や神社が多く、落ち着いた雰囲気の場所が多いと感じました。通勤のときには、龍善寺の桜の木や鶴巻南公園に咲く花々を見て季節を感じています。これから更にこの地域について知り、新たな魅力を見つけていきたいと思っています。

特別出張所は窓口で取り扱う事務の範囲が広く、はじめて知ることばかりで業務に対する不安もありますが、少しでも地域の皆様のお役に立てるよう頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

榎町地域センター 管理運営委員会総会

令和6年5月17日(金)午後7時より、榎町地域センター4階多目的ホールにて「令和6年度榎町地域センター管理運営委員会定期総会」が開催されました。

令和5年度事業報告、決算報告、監査報告、令和6年度事業計画案、予算案が承認されました。続いて榎町地域センター管理運営委員会事務補助員就業規程の一部改正、同育児・介護休業等に関する細目の一部改正について報告されました。

令和6年度から3年間の管理運営委員会役員は左記の委員が就任いたします。

会長	安井 彰
副会長	久保 博義
	金三津 喜作
監事	深井 美洋子
	深山 修
会計	橋本 フミ子
	永原 隆誉
理事	岡戸 和夫
企画部長	夏山 勇
広報部長	廣井 伸行

えのき文芸

短歌

生垣の枝の伸びあまるつるバラは
　こぼれんほどに白花垂れり

あじさいは日々日を吸いて藍をまし
　雨のしずくに彩を深めぬ
　　金成　光祥

廃校の校歌に詠まれし阿仁川に
　鮎釣る人の姿変らじ

北国のタンボアートの秋田犬
　夏の思いに満ちてほほえむ
　　山口　敏子

敗戦忌あの日遊びし君の名は
　朧となりぬ七歳の夏
　　中村　道雄

俳句

宿坊の朝睡蓮はほほ笑みて
鐘一打雲水の背に五月風
　　金澤　誠

夕立や空蝉ゆらし通り過ぎ
施餓鬼会に僧侶の読経涼を呼ぶ
　　山口　敏子

ギラギラと光る太陽大暑かな
　　阿部　栞（中三）

川柳

見守られカルガモ親子無事渡る
介護して助けを借りた休息日
　　田実　孜

オバアチャン俺追い越すな上り坂
バアチャンを追い越そうとしてずっこけり
　　錦　拓生

広報部からのお知らせ

広報誌「えのき」に関するご意見やお問い合わせ、情報提供など榎町地域センター事務局までお寄せください。

「えのき」文芸に掲載の作品を募集しています。次号の俳句のお題は『秋』、川柳は自由吟です。

投稿はハガキかファックスに、俳句川柳の別を明記の上、9月10日(火)までに榎町地域センター事務局迄お送りください。

〒162-0042
新宿区早稲田町85
TEL(3202)8585
FAX(3202)2478

榎町地域センター紹介④

4階多目的ホールのグランドピアノと3階軽音楽室のアップライトピアノを、新しいピアノに一新しました。大変ご好評をいただいていますのでご紹介します。